

平成 20 年 5 月 9 日

各 位

会 社 名 株式会社 **ダイオース**
 代 表 者 代表取締役社長 大久保 真一
 (コード番号 4653 東証第一部)
 問 合 せ 先
 役職・氏名 取締役管理本部長 依光 啓介
 電 話 番 号 03-3438-5511

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 11 月 15 日に公表しました平成 20 年 3 月期(平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)の業績予想を、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 20 年 3 月期 業績予想数値の修正(平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

連結	(単位:百万円)			
	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	17,304	1,203	1,121	660
今回修正予想(B)	16,745	919	718	261
増減額(B-A)	△559	△284	△403	△398
増減率	△3.2%	△23.7%	△36.0%	△60.4%
(ご参考)				
前期(平成 19 年 3 月期)実績	14,780	1,183	1,121	794

2. 修正理由

営業利益につきましては、国内部門においては、事業統合における一時的な人件費等の増加、米国部門においては、ドルベースでは順調に推移したものの、円高により円換算での利益額が減少したため、前回予想を下回る見込みとなります。

また、経常利益、当期純利益につきましても、米国子会社に対する貸付金について、円高による為替差損が発生し、営業外費用が増加したため、前回予想を下回る見込みとなります。

なお、当期の期末配当金につきましては、当初の計画通り1株当たり普通配当 15 円を予定しております。

また、個別業績予想につきましては、平成 20 年 4 月 1 日付「営業外損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」で公表した数値から変更はございません。

(参考)

1. 平成 21 年 3 月期の連結業績予想(平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

(%表示は、通期は対今回修正予想、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	8,687	6.9	558	7.7	532	11.3	316	17.8	23	61
通期	17,551	4.8	1,100	19.7	1,049	46.1	623	138.4	46	49

2. 平成 21 年3月期の見通し

国内部門においては、6月からの稼働を予定している首都圏第二工場の竣工に向け、その稼働率アップに拍車をかけるためにも引き続き、事業全体の牽引力となっている「ピュアウォーター」の積極的な拡販に努めます。

また、昨年 11 月に事業統合を果たした㈱マルキンオフィスオールとの統合効果を最大化するため、組織固めを一方で行いながら、拠点の再編、あるいは顧客サービスを担当するルート担当者のエリア区分を見直し、生産性を最大化するための組み直しを可及的速やかに実施してまいります。

米国部門においては、2007 年3月期に進出した中西部五大湖地区のシカゴ、デトロイト両支店が軌道に乗ってきたことから、長期的目標である全米展開に向けて更なるステップを踏むために、未進出の地区への進出も計画しており、2008 年4月 1 日付けでロッキー山脈中央部に位置するコロラド州デンバーへの出店を行いました。

また、それ以外の都市でも積極的に新規進出の機会を伺っており、期中に1~2箇所の 100 万人都市に進出を目標としてまいります。

(注)上記予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後さまざまな要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上